

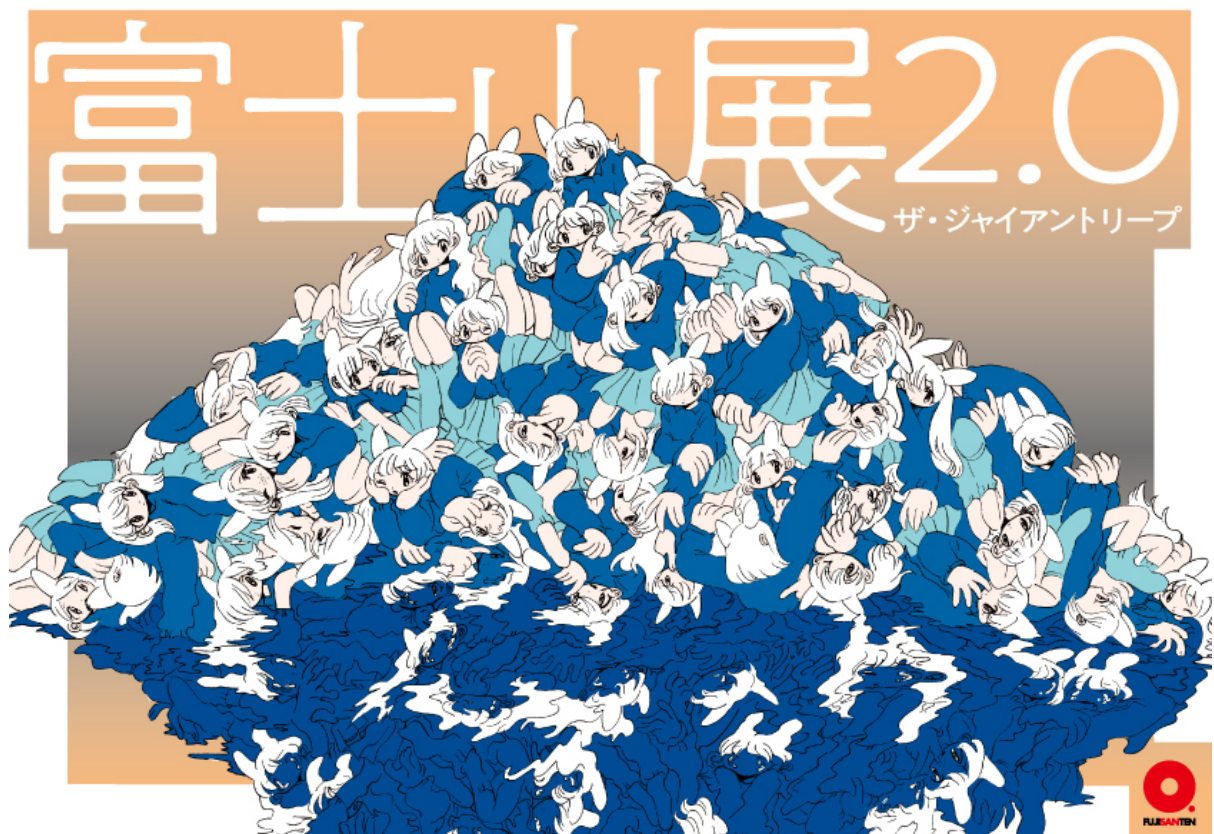


PRESS RELEASE 2018.12.18

ブロックチェーン×アートの初売り

富士山展2.0 -ザ・ジャイアントリーブ-

スタートバーン株式会社では2019年1月5日（土）～1月26日（土）まで、全国各地を会場に富士山をテーマとした『富士山展2.0 -ザ・ジャイアントリーブ-』を開催いたします。



｜開催概要

スタートバーン株式会社が2019年1月5日から26日に開催する『富士山展2.0 -ザ・ジャイアントリーブ-』は、新年の活気溢れる1月の「アートの初売り」です。特に今回は、アート×ブロックチェーン

の新サービス「startbahn」を使うことで、作品の証明書を実際にブロックチェーンを使用して発行・入手できるほか、様々なクリエイターや会場の特性を活かした展示を行います。

見どころ

- 北海道、東京、京都、名古屋、茨城、群馬、長崎などのリアルスペースとウェブ空間 (startbahn.org) に散らばる会場に、有名作家から若手アーティストまでそれぞれの持ち味を生かした企画展を開催します。
- 現在の参加アーティストは65名、参加場所は27会場です。会場とアーティストは今後も増える予定です。

会期中もstartbahn.orgへ登録し、ハッシュタグ #fujitanten2 をつけることで富士山展への参加が可能となります。

- 同時代の表現を、全体でキュレーションすることなく、テーマの統一だけで見せることによって、現在における富士山というテーマへの多様な解釈を引き出します。
- 展覧会だけでなく、トーク、パフォーマンス、戯曲など多様な表現が見られます。
- 作品の売買が成立した際に発行される作品証明書は、ブロックチェーン技術を使った最新鋭の試みです。今後長い期間を掛けて多くの人の手に渡るアート作品を、いまあなたが所有したという記録が、ブロックチェーン上に暗号化した状態で記録されます。
- ブロックチェーンとは、非中央集権のサービスを実現する技術です。これからのアートのあり方を変える日本で最初の展覧会を目指します。

展覧会概要

タイトル：富士山展2.0 -ザ・ジャイアントリープ-

会期：2019年1月5日（土）～1月26日（土） 開催日時はそれぞれの会場で異なります

公式サイト：<https://fujisanten.com/>

広報連絡先：info@startbahn.jp（富士山展事務局）

主催：スタートバーン株式会社

*情報は公式サイト (<https://fujisanten.com/>) で随時更新されます。

媒体提供用広報用画像

本展の高解像度の広報用画像をご用意しています。

掲載ご希望の方はinfo@starbahn.jpよりお申し込みください。

期間中のイベント

■ 1月5日（土）「Gallery MoMo Projects：オープニングパーティー」

時間：17:00 - 19:00 予定

会場：GALLERY MoMo Projects

■ 1月6日（日）「アーティスト・勝海麻依による銭湯画のライブペインティング」

時間：13:00 - 17:00

会場：四谷未確認スタジオ

■ 1月12日（土）「アートの買い方、価値の付け方、コレクションについてのトーク」

時間・参加費：公式サイトおよびSNSで追って詳細お知らせします。

会場：GALLERY MoMo Projects

内容：参加作家と笹川直子(アートコレクター)、佐々木敦(HEADZ主宰)らゲストを交え、制作物の価値についてトークを行います。

■ 1月15日（火）富士山展公式イベント *タイトル未定

時間：18:00 - 23:00

会場：秋葉原MOGRA <https://club-mogra.jp/>

内容：トークイベントやDJやパフォーマンス「コンテンポラリーへびんぼじゃじやりの引退」など
入場料：1,500円(予定) 要1ドリンクオーダー

■ 1月18日（金）「ブロックチェーンxアートについてのトーク」

時間：19:00 - 21:00

会場：現代美術製作所

内容：富士山展やブロックチェーンを使った仕組みについて、研究者の伊東謙介、スタートバーン代表の施井泰平、表象文化論・メディア論の門林岳史が議論します。

■ 1月18日-20日 京都ツアー「崩れと残欠」

日数：2泊3日

会場：Baexong Arts 京都

内容：富士山展に参加の本展および、これまでの活動をアーティスト自身が解説いたします。
また2月オープン予定の新スペースがいち早く見れるツアー等を行います（予定）。

詳細：<http://baexong.net/崩れと残欠/>

■ 1月26日（土）トークイベント「浴場から見るジェンダー」

時間：14:00 - 16:00

会場：よりみちベース

内容：ジェンダーやフェミニズムに纏わる展覧会やイベントを企画するアートミングルによる、浴場に描かれたジェンダーを読み解くトークイベントです。

会場・アーティスト

Web

| startbahn.org |

住所：<https://startbahn.org/>

参加アーティスト：岡崎乾二郎、やんツー、西島大介、他

startbahn.orgでは、ウェブサイトにて展覧会参加アーティストの作品の一覧を見ることができます。また現実の会場に存在しないウェブサイトでのみ観覧できる作品群もあります。

岡崎乾二郎

造形作家。批評家。

作家として東京都現代美術館（2009～2010年）における特集展示。2014年のBankART1929「かたちの発語展」.主著にルネサンス 経験の条件』（文春学藝ライブラリー 2014年）『抽象の力（近代芸術の解析）』（亜紀書房 2018年）。富士山展では、山頂を意味するPEAKという概念を巡る構想を発表いたします。富士山展終了後、PEAKの構想はブロックチェーン技術をつかった美術市場から始まる現在の流通へと影響を与えるプロジェクトへと段階を経て発展させてゆく予定です。

<https://kenjirookazaki.com/jpn/>



東京

| GALLERY MoMo Projects |

住所：〒106-0032 東京都港区六本木6丁目2-6 サンビル第3 2F

開催期間：1月5日(土) - 26日(土) 12:00 - 19:00

※日曜・祝日休み

参加アーティスト：大和由佳、田中かえ、増田セバスチャン、下野友嗣、西島大介、
阪本トクロウ、吉田晋之介、大坂秩加

会場：2003年六本木に開業し、2008年両国に2店舗目をオープン。

現在2つのスペースで、主に若手作家をジャンルを問わず紹介している。

主に時代の精神性、感情を表出する作家を紹介しているが、

発想のユニークさや技術的な側面にも注目している。

<https://www.gallery-momo.com/>

(C)大坂秩加, 2018

大坂秩加

アーティスト

大坂秩加(1984年生)は、東京藝術大学で油画を専攻後修士課程修了。
2010年シェル美術賞展で審査委員賞を受賞、2014年にはVOCA展で佳
作賞を受賞。

ドイツでの個展開催や2016年に京都版画トリエナーレに参加し、発表の
場を広げている。

<http://osakachika-works.com/>



吉田晋之介

美術作家

吉田晋之介(1983年生)は、2017年東京藝術大学博士課程を修了。
2013年には、VOCA展では佳作賞を、神戸ビエンナーレでは奨励賞を受賞し、
その翌年の第17回岡本太郎芸術賞では入選。

<http://www.yoshidashinnosuke.com/>

阪本トクロウ

アーティスト

阪本トクロウ(1975年)は、

1999年東京藝術大学美術学科絵画科日本画専攻を卒業後、早見学園日本画塾で学び2001年に卒業。

現在、武蔵美術大学非常勤講師として教鞭をとるかたわら、国内外で発表を続けている。

<http://tokuro.c.ooco.jp/>

村田朋泰

コマ撮りアニメーション作家

村田朋泰(1974年生)は、2002年 東京芸術大学修士課程美術研究科デザイン専攻伝達造形を修了。

2006年に目黒区美術館で、2008年には平塚市美術館で個展を開催。
2018年、『アヌシー国際アニメーション映画祭』にて展示。

<https://www.tomoyasu.net/>

田中かえ

アーティスト

1995 神奈川県横浜市生まれ、2017 多摩美術大学美術学部情報デザイン学科メディア芸術コース卒
主な展示・活動

2018 田中かえ 個展「かえちゃんのチョコレートボックス」TAV GALLERY、東京

2018 まんだらけコンプレックス10周年記念 すしおかえラボグッズ

2017 乃木坂46「逃げ水」台本掲載、MdN 12月号

2017 「富士山展1.0」AWAJI Cafe & Gallery、東京

2016 「富士山展β」AWAJI Cafe & Gallery、東京

2015 映画「TOKYO INTERNET LOVE」アートワーク提供 <http://kaechang.tumblr.com/>

西島大介〈サトシナカモトの肖像 (mint)〉, 2019

西島大介

マンガ家 (音楽家・現代美術作家)

漫画家。作品に『凹村戦争』『世界の終わりの魔法使い』『ディエン
ビエンフー TRUE END』など。現代美術作家、音楽家としても活動
する。

<https://daisukenishijima.jimdo.com/>

大和由佳

美術家

愛知県生まれ、埼玉県在住。京都市立芸術大学大学院修士課程修了。
垂直性・水平性の絶え間ないり重ねとして世界を探り、そこに生きる
身体を媒体とし、

インスタレーション、映像、写真、パフォーマンスなどの制作している。

<http://yamato-yuka.com/>



増田セバスチャン

アーティスト

10代より演劇・現代美術界で活動を開始。

1995年にSensational Kawaiiをコンセプトに「6%DOKIDOKI」を原宿に出店。
カワイイを基軸にアートプロジェクトを世界9カ国のコミュニティと共に実施。

第16回 文化庁文化交流使。京都造形大学客員教授

<http://m-sebas.asobisystem.com/>

下野友嗣

アーティスト

兵庫県神戸市生まれ 大阪芸術大学美術学科卒業

鉄錆を素材として使い、逃れられない『死』を絵画、立体等の方法を使い制作をしています。

| ギャラリー広田美術 |

住所：〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目3-15 ぜん屋ビル

開催期間：1月8日(火) - 12日(土) 11:00 - 19:00

参加アーティスト：片岡球子、他

会場：

1969年創業以来、信用を第一に営業しております。ギャラリーでの常設・企画展と国内外アートフェアなどへの出店により、近現代の平面絵画を中心に紹介し、美術品の売却・評価査定・鑑定についてのご相談も承っております。美術品の持つ普遍的で神秘的な力を信じ、少しでも社会と皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

片岡球子 〈赤くそまりしめでたき富士〉



片岡球子

作家

昭和から平成時代にかけて活躍した日本画家。日本芸術院会員、文化功労者・文化勲章受章。

| 秋葉原MOGRA |

住所：〒110-0006 東京都台東区秋葉原3-11-B1

開催期間：1月15日(火) 18:00 - 23:00

入場料：1,500円 要1ドリンクオーダー

参加アーティスト：遠藤麻衣、キャベツこうべ、ゴッドスコピオン、たかくらかずき、布村喜和、HOMURA Y oshikazu、増田セバスチャン、他

会場：

オタク文化の最先端をいく“秋葉原”の地下にある本格DJバー。ニコ動系、電波系、ゲーム音楽、同人音楽など、アキバ系音楽を様々な「アニソククラブ・イベント」で楽しむことができます。

<https://club-mogra.jp/>

トーク：増田セバスチャン x 泰平によるアート談義

DJ&VJ：

ゴッドスコピーオン(メディアアーティスト・現代魔術師)、キャベツこうべ(from KAI-YOU)、HOMURA Y oshikazu(布村喜和・映画監督)、たかくらかずき(イラストレーター・ゲームクリエイター)、他

パフォーマンス：「コンテンポラリーへびんぼじゃじりの引退」

今回、秋葉原MOGRAでは、平安時代の『大日本国法華験記』に描かれている道成寺の恋に狂った姫が、その執着心から蛇に化けてしまうという安珍清姫の伝説からも着想を得たパフォーマンス「コンテンポラリーへびんぼじゃじりの引退」を上演します。アイドルを引退した「元アイドル」と野生を引退した「脱皮した蛇」のコラボレーションは、時間を遡りながら生の輝きが増してゆく構成。



Photo by Ujin Matsuo

遠藤麻衣

俳優・美術家

フェミニストのイメージを用いた作品制作に近年取り組んでいる。演劇、レクチャーパフォーマンス、ミュージックビデオ、絵本などを制作する。結婚式作品「アイ・アム・ノット・フェミニスト！」(2017)では、婚姻契約という形式をとり、婚姻制度を遊びに転化することを試みた。主な発表に『MOTアニュアル2016 キセイノセイキ』(16)、『ボクは神の子を妊娠した。』(15)。演劇出演では岸井大輔『始末をかく』(13~18)、sons wo:『シティⅢ』(17)、二十二会『へんなうごきサイファー』(14~)、岡崎藝術座『イスラ！イスラ！イスラ！』(16)、西尾佳織『透明な隣人 ~8 -エイト-によせて~』(14)など。

maiendo.net

神村恵 (遠藤麻衣作品出演)

ダンサー／振付家

2000年、国際基督教大学教養学部人文科学科卒業。04年よりソロ作品を発表し始める。トヨタコレオグラフィーアワード2010ファイナリスト。他のアーティストとの共同制作も数多く行う。16年より美術家・津田道子とのユニット「乳歯」を始動。近年は、言葉と動きの関わりに関心を持ち、それらの間で変換を行う仕組みを利用した作品などを制作している。物質としての体、感覚する主体としての体、何かを指し示す体、が交差する場としてダンスを立ち上げる方法論を探っている。

<http://kamimuramegumi.info/>

｜ 四谷未確認スタジオ ｜

住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目 13-1

開催期間：1月5日(土) - 14日(月) 13:00 - 20:00

※1月7日 - 10日は休廊

参加アーティスト：奥誠之、黒坂祐、多田恋一郎、神保淳、布施琳太郎、他

https://mikakuninstudio.tumblr.com/?fbclid=IwAR3DRfZqCUG_cbEIBsKE-5GRTBxQL4V-Qv_RhCBwRI2bBFGxwCXFhMXQ7ac

黒坂祐

美術家

1991年生まれ

主な展示

〈コラプスイブ〉 / 旧豊島区役所

〈絵画運動（ラフ次元）〉 四谷未確認スタジオ

〈ひとつのところにいる〉 spacedike

〈荒れた庭、空っぽの部屋からの要請〉 四谷未確認スタジオ

2018年から四谷未確認スタジオ運営開始、株式会社バスユニット取締役

<https://yukurosaka.tumblr.com>

奥誠之

絵描き

1992 東京都生まれ

2010~14 武蔵野美術大学造形学部油絵学科

2014~18 東京藝術大学大学院美術研究科 個展

2018 「ドゥーワップに悲しみをみる」(blanClass, 横浜) 「細君の示唆」(東京藝術大学, 東京)

2014 「南洋のライ」(art center ya-gins, 前橋)

<https://www.okuart.com/>

多田恋一郎

美術家

1992東京都生まれ

2016東京藝術大学 美術学部 絵画科 油画専攻 卒業

2018東京藝術大学 大学院 美術研究科 絵画専攻（技法材料研究室） 修了

<http://koiichiro.tumblr.com/>

布施琳太郎

芸術家

1994 年生まれ。

先史時代の洞窟壁画と現代のクラウド化した社会生活の比較と研究を起点として、
時代を反映し批判する作品の form を模索し、

絵画、インスタレーション作品と展覧会企画をコンスタントに発表している。

<http://rintarofuse.com/>

神保淳

2017年東京芸術大学大学院美術研究科陶芸専攻入学

自分がブレればうつわもブレる。

自分で立てればうつわも立てる。

轆轤には自分がそのまま現れる。

誤魔化すな。晒せ。そして正せ。

| NOT SO BAD |

住所：〒112-0002 文京区小石川4丁目-1 6-6-2F

開催期間：1月15日(火) - 25日(金) 13:00 - 19:00

参加アーティスト：東京大学・文化資源学研究室+ライアン・ホームバーグ

「KANTO LOAM」展：ライアン・ホームバーグ+東京大学・文化資源学研究室

東京大学文化資源研究室・特任准教授

戦後日本文化の研究者、主にマンガ研究と翻訳、アート評論。英文翻訳には手塚治虫、つげ義春、林静一、バロン吉元、他多数。現在は3.11以前の原発とその反対運動に関する視覚表現、津波被災地の復興、や関東地方の基地問題について研究と執筆中。

富士山展では、「KANTO LOAM」と題した展覧会を開催いたします。富士山を始めとした諸火山から関東平野に降下した火山砕屑物を、関東ローム層と呼ぶことにちなみ、関東平野を題材とした日常の中からみられる災害の片鱗を、東京大学文化資源研究室内の学生たちが、英文の短い批評文と写真とで展示します。学生たちのほとんどは留学生。日本語や日本文化に慣れ親しんでいない彼/彼女たちがかつての火山砕屑物の上に立ち、見るものとは何なのでしょう？展示期間中に公開討議も予定しています（英語、簡単な通訳有）。共同キュレーション：ユミソン



| BRÜCKE |

住所：〒120-0046 東京都足立区小台2丁目17-11

開催期間：1月5日(土) - 26日(土)

水 - 金 / 15:00 - 21:00、土日祝 / 13:00 - 19:00 ※月、火休廊

参加アーティスト：森脇ひとみ、さいとうよしみ、原田溪杜、田端鉄平

会場：足立区の小台という隅田川と荒川に挟まれた場所にあるコーヒーの店。

コーヒーをきっかけに何かを知ることができる場として上映会や展示、演奏、勉強会など、ジャンルを横断して様々な催しを行います。

<https://odaibrucke.org/>

田端鉄平

アートディレクター／デザイナー

1979年神奈川県生まれ。桑沢デザイン研究所卒業。デザイン事務所勤務を経て、現在フリーのデザイナーとして活動。アートディレクション、装丁、エディトリアルデザイン、企業ロゴ、ポスター、会社案内、カタログ、サインデザイン、写真撮影など幅広く制作を行っています。<http://www.balus.net/>

原田溪杜

現代美術作家

私は何かを作る。日々の雑思を形にするため、物欲を自炊するため、自分意外との中継装置にするため。そして図り図らずも同時代的表象にコミットし、軽やかなジョークとしてやっていければと考えます。

<https://www.keitoharada.com/>

森脇ひとみ

アーティスト

福岡在住。「その他の短編ズ」としての音楽活動や、個人で人形劇のパフォーマンスなどを行っている。そのほか、小冊子「水のゆめ」の発行や、段ボールなどを使ったアート作品の制作・展示もしている。

https://www.instagram.com/he_moriwakihitomi/

さいとうよしみ

artist

東京を拠点に、絵、イラスト、陶芸、アニメーションを制作。セツ・モードセミナー卒業。

2018・"Picnic Art Festival" Qiao Space (Shanghai) ・"Daily Mandala" WISH LESS (東京・田端)

・"Hanako" (マガジンハウス) 2018年9月6日号 (No.1164), 「アートの円卓」コーナー, インタビュー掲載 ・『夏の小箱展』KAOTAN主催 KAOTANウェブサイトにて開催 ・"Dream House" 金柑画廊 (東京・目黒) ・"Flying Matches Over The Mountain" 森林301 (東京・練馬)

・『富士山展1,0』startbahn主催 BRÜCKE (東京・小台) www.instagram.com/yosomisight/

| rusu |

住所：〒153-0064 東京都目黒区下目黒3丁目4-9

開催期間：〔深夜帯はオールナイトイベント開催〕

- 1/4 (金) 17:00 - 23:59 (イベント：23:00-05:00 ゲスト: 永田希)
 1/5 (土) 00:00 - 23:59 (イベント：22:00-夜明け 「パクリ映画のタベ」)
 1/6 (日) 00:00 - 20:00 (イベント：19:00-21:00 トークゲスト: 長谷川新)
 1/11 (金) 10:00 - 23:59 (イベント：時間未定 じょいとも食企画(仮))
 1/12 (土) 00:00 - 23:59 (イベント：20:00-10:00 「ワンナイト作品制作&ゆる総括トーク」)
 1/13 (日) 00:00 - 19:00

参加アーティスト：グロイスグロイスフィッシングクラブ (横山奈穂子、中山いくみ、じょいとも、トモトシ、花牟禮元基、飯島モトハル)

会場：作家の石井陽平の祖母が老人ホームへ入居してしまったことをきっかけに留守になった平屋を一掃し、目黒に新しくオープンした展覧会や撮影などマルチに使えるオルタナティブスペースです。

<http://rusu-meguro.blogspot.com/>

中山いくみ (Black Rain an homage to TM,2016)

グロイスフィッシングクラブ

アーティストグループ

グロイスフィッシングクラブ (Groys Fishing Club、略称：GFC) は、2017年5月に結成した東京のアーティストグループである。今日の一般的なグループ展示は、キュレーター(またはアーティストキュレーター)によってアーティストが選ばれて作られることがほとんどである。GFCはその関係をひっくり返す。つまりアーティストであるGFCがキュレーターを選んで

ーフィッシングしてー展示を共に作るのだ。大物を釣りあげる

という気概を示すために、ボリス・グロイスの御名を拝借した。展示は年3回程。各回ごとに公募コンペを実施し、その時点で一番面白い展示プランを持っているキュレーターを選ぶ。今回の富士山展ではキュレーター選定ではなく、参加作家を増員し、飯島モトハル、じょいとも、トモトシ、中山いくみ、花牟禮有基、横山奈穂子の6名で構成される。

<https://groysthe2nd.wixsite.com/offerom/artist/グロイスフィッシングクラブ/>



| space dike |

住所：〒111-0021 東京都台東区日本堤2丁目18-4

開催期間：1月5日(土)、6日(日) 13:00 - 19:00

入場料：300円

参加アーティスト：畔柳寿宏

会場：東京都台東区日本堤 (三ノ輪) にある町工場を改装したスペース。2014年2月にオープン。

<https://spacedike.blogspot.com/>



畔柳寿宏

写真家 space dike運営

ある「点」を設定し、その写真を撮る過程で考えたことを発表する。2014年からspace dikeを運営。

| HAMON GALLERY |

住所：〒104-0043 東京都中央区湊3丁目5番地-2 頂ビルディング2F

開催期間：1月5日、6日、11日、12日、13日、25日、26日 14:00 - 19:00

参加アーティスト：株式会社studio仕組、河内守国助、貝原奈積、鬼福製鬼瓦所、他

会場：日本刀をはじめとする伝統技術やそれに由来する美術作品の重要な展示を開催しています。

<http://hamon.co.jp>

貝原奈積

ジュエリー作家

1982年生まれ スペインでアートジュエリーを学ぶ

主な展示 <Silence Please!>/ Galerie Noel Guyomarc'h

<TOCOHA COLLECT>/HAMON Gallery

鈴木良（鬼福製鬼瓦所代表代行）

鬼師（鬼瓦職人）

1916年創業の三州鬼瓦窯元の4代目。

「①日本のものづくりを未来へ伝える②瓦の素材と鬼師の技術で『いぶし銀の世界観』を創造する」を経営方針とし、伝統技術を現代のライフスタイルに合わせた新展開を模索中。

<http://onifuku.com/>



| 宝田スタジオ |

住所：〒140-0014 東京都品川区大井4丁目20-7

開催期間：1月5日、6日、12日、13日、19日、20日、26日 時間調整中

参加アーティスト：鈴木秀尚、渡辺聖介、小杉侑以、山脇 紘資、坂爪康太郎、亀山 恵

会場：宝田スタジオは大井町にあるアパート、「宝田荘」をリノベーションした

アーティストスタジオです。

アトリエ、工房、そしてギャラリーなど様々な用途に使える場として機能することを目指しています。

<http://takarada-studio.com/>

| 銀座柳画廊 |

住所：〒104-0061 東京都中央区銀座5-1-7 数寄屋橋ビル3F

開催期間：1月15日(火) - 30日(水)

平日 / 10:00 - 19:00 土曜 / 11:00 - 17:00 ※日曜、祝日定休

参加アーティスト：松沢真紀、他

会場：日本の美術業界を発展させようと真剣に取り組み、

文化の発展に寄与することを目標としています。主に近代洋画、日本の若手作家から海外の巨匠作家まで幅広く取り扱い、美術教育にも力を入れております

<http://www.yanagi.com>

松沢真紀

画家、洋画

女子美術大学で油絵を学ぶ。女子美パリ賞を受賞し、渡仏。テンペラなど古典技法も習得。

各地で発表を行い様々な賞を受賞。日常で見落としがちな自然の変化と輝きを独自の絵画世界に昇華し、油絵で表現している。

<https://www.makimatsuzawa.com>



松沢真紀 〈風弥生〉, 2017

| 本屋B&B |

住所：〒155-0031 東京都世田谷区北沢2-5-2 BIG BEN B1F

開催期間：調整中

参加アーティスト：調整中

| 中央本線画廊 |

住所：〒167-0043 東京都杉並区上荻4-6-6

開催期間：調整中

参加アーティスト：調整中

会場：「現代美術」と「デザイン&クラフト」の企画展を行う飲み屋併設の画廊です。

<http://chuohonsengarou.tvvt.tv/>

| Under the mat |

住所：〒153-0061 目黒区中目黒3-6-7 河田ビル2F

開催期間：1月8日(火) - 26日(土) 12:00 - 20:00

※月曜定休

参加アーティスト：横山美智代、岡田昭憲、有吉達宏、池田威秀、kei、Junku Nishimura、他

会場：中目黒駅徒歩8分。OZマガジンの表紙にもなったお洒落なブックカフェ。

けれども展覧会、上映会、ライブ、トークセッションなどなんでもできる不思議なスペース。

<http://www.underthemat.jp/>

| SuperDeluxe | * 1月5日開催「SUPER DELUXE VELVETSUN」内

住所：〒106-0031 東京都港区西麻布3-1-25 B1F

開催期間：1月5日のみ 開場 16:00/開演 16:30

料金：3,500円+1D/4,000円+1D 予約 velvetsun.ticket@gmail.com

●大御所のケンバンド

大御所のケン sax、スガダイロー p、石崎忍 sax、細井徳太郎 g、吉野弘志 b、芳垣安洋 dr

●芳垣細海伊賀吉田

芳垣安洋(ds) 細海魚(key) 伊賀航(b) 吉田隆一(bs)

●世武裕子

●小西遼 + ermhoi

●DJ：大谷能生

●FOOD：ネグラ 妄想インドカレー、cooking songs

●展示：西島大介「美しい山（歌碑III）」（2019）富士山展2.0

| 会場調整中 |

岸井大輔

劇作家

劇作家。1970年生。他ジャンルで追求された形式化が演劇でも可能かを問う作品群を発表している。代表作「potalive」「東京の条件」「好きにやることの喜劇（コメディイ）」「始末をかく」2019年1月PLAYS and WORKS旗揚。ポストコンテンポラリーアートを提唱中

<https://www.kishiidaisuke.com/>

中村ケンゴ

美術家

現代社会を表象するモチーフから、美術史上のさまざまなイメージまでをも用いたユニークな絵画を制作。国内外の展覧会、アートフェアに多数出品。

展覧会、シンポジウムなど、アートプロジェクトの企画運営にもあたる。

多摩美術大学大学院日本画専攻修了。



富士山展では、新作の「JAPANS」シリーズから『Fujis』を出品。

2018年に発表された「富士山展1.0 一来たるべき未来のために」展に出品した同タイトルの作品は、F0サイズに無数の富士山が描かれていましたが、今回出品予定の作品は明治時代の名所一覧地図を元に、日本列島の上に無数の富士山が描かれています。

中村ケンゴ〈Fujis〉, 2018

中村紗千

美術家

1991年 長崎県生まれ

広島市立大学 油絵専攻 卒業

ゲンロン カオス*ラウンジ 新芸術校 第2期、3期 修了<http://nakamurasachi.tumblr.com>

中村紗千〈怪獣の時代〉, 2018年3月



神奈川

｜パープルーム予備校の寝室｜

住所：非公開

開催期間：1月5日(土) - 26日(土) 時間未定

参加アーティスト：西島大介「美しい山（歌碑II）」展示

｜よりみちベース｜

住所：〒231-0016 神奈川県横浜市中区真砂町2-12 関内駅前第一ビル

開催期間：1月26日(土) 14:00 - 16:00

参加アーティスト：アートミングル

トークイベント「浴場から見るジェンダー」：アートミングル

アートコレクティブ

Artmingleとは、ジェンダーやフェミニズムに纏わる展覧会やイベントを企画するコレクティブです。今回は、『富士山展2.0』へ参加すると同時に、浴場に描かれたジェンダーを読み解くトークイベントを開催します。

富士山といえば銭湯。銭湯や浴場は、江戸時代から現代まで、男女の裸体を描く一つの口実として機能してきた側面があります。特に、浴場にいる女は、様々な欲望を孕んだ視線にさらされてきました。

今回のトークイベントでは、発表者がそれぞれの関心を元に日本の風呂文化、女、そしてジェンダー等幅広いトピックを掘り下げます。

内容：

「浮世絵のお風呂の描かれ方」吉良 智子（美術史家）

「湯女図から千と千尋へ」熊谷薫（事業評価・アーカイブ・コーディネーター／アートマネージャー）

「小倉遊亀の浴場図 と視線」海老澤彩（アーキビスト）

「肉体と視線」ユミソン（アーティスト／キュレーター）

Artmingle

茨城

| コンフリ |

住所：〒302-0004 茨城県取手市取手3丁目2-10

開催期間：1月12日(土) - 26日(土) 時間調整中

参加アーティスト：高野倉里枝、荻原貴裕、橋本直明

会場：アーティスト・葛谷允宏が運営する、アートスペース・バーです。

日本酒とクラフトビールがメイン

高野倉 里枝

アーティスト

2016 東京造形大学 版表現指標指標 卒業

<https://takanokura221046.wixsite.com/takanokura-rie>

橋本 直明

アーティスト

1982 三重県伊賀市生まれ

2009 東京造形大学大学院造形研究科修了

2011 groove△結成

<https://www.yooying.com/naoaki0401>



荻原 貴裕

アーティスト



2005 東京造形大学美術学科絵画専攻卒

2010～2012 アーティストランススペース関井記念館運営

2011 Groove△結成

<https://goo.gl/SozcFc>

群馬

| SNARK |

住所：〒370-0824 群馬県高崎市田町53-2 2F

開催期間：調整中

参加アーティスト：調整中

会場：SNARK Inc.は群馬と東京を拠点に活動する建築設計事務所です。

家具などのプロダクトから内装、新築住宅、公共施設などの企画、設計、施工管理やイベントの企画、運営など活動は多岐にわたります。

クライアント、ビルダーと共にチームで新しい暮らし方や働き方、遊び方のきっかけとなるような場を創ります。

<http://snark.cc/about>

福島

| 福島・ミューラル・ヴィジョン |

住所：〒960-8031 福島県福島市栄町8-1平和ビル

開催期間：調整中 17:00 - 21:00

参加アーティスト：富士山展参加作家たち

【福島・ミューラル・ヴィジョン】とは、再開発に伴い解体が決まったビルの壁面を利用した、期間限定のアート・モニュメント/投影型ギャラリーです。福島から県外、世界へ発信する。



京都

| Baexong Arts 京都 |

住所：〒601-8026 京都府京都市南区東九条中札辻町2-7-3

開催期間：1月5日(土) - 3月10日(日) (富士山展は1月5日(土) - 1月25日(金))

時間：予約制

参加アーティスト：池田剛介

会場：Baexong Arts京都は1938年に建てられた、京都市南区にある古民家。

1945年の終戦の解放により在日朝鮮人が急激に流入し、集落を形成した地域です。

近年は再開発化によりショッピングモール、大学の移動などが行われています。

Baexong Artsでの活動はキュレーションや作品制作、教育的な立場など様々ですが、その全部からはみ出した活動でもあります。

「崩れと残欠」展：池田剛介

「崩れと残欠」池田剛介は、約1000年前に形成され、現在も崩落を続ける富士の「大沢崩れ」に注目したシルクスクリーンによる新作を出品予定。国家的象徴と見なされる富士山に潜在する、地質的な脆さや複層性、そしてそれがもたらす形態的な崩壊と生成——こうした問題に対して、シルクスクリーンによる印刷と、その版のズレという方法論によってアプローチします。

<http://baexong.net/崩れと残欠/>

| 現代美術製作所 |

開催期間：1月18日(金) - 20日(日) 12:00 - 19:00

参加アーティスト：増山士郎、市川平、他

愛知

| barrack |

住所：〒489-0814 愛知県瀬戸市末広町1丁目 31-6 タネリスタジオビルディング1階

開催期間：1月10日(木) - 26日(土)

木・金 / 11:00 - 18:00 土・日 / 11:00 - 19:00 ※木曜～日曜のみ営業

参加アーティスト：植松ゆりか、オカモトマユコ、近藤佳那子、設楽陸、鈴木優作、鈴木一太郎、studio itsuca、佐野健児、山下圭介、古畑大気、Zett Lynn、mitos

会場：愛知県瀬戸市にある商店街の元電気屋の廃ビルをリノベーションし、集まったアーティストたちによって運営されているアートコレクティブ。

ツクリテの主体性、自主性、地域性を軸にしたコミュニティの場を創造しています。

富士山展2.0では、スタジオメンバーである古畑・近藤が手がける「Art Space & Cafe barrack (タネリスタジオビルディング 1階)」を会場に総勢12組のスタジオメンバーによる新規作品を展示いたします。

<http://www.cafebarrack.com/>

設案陸

アーティスト

2012年 サルと兵士と爆弾と僕 (ギャラリーM /愛知県) 個展

2012年 ポジション2012 (名古屋市美術館/名古屋) グループ展

2017年 惑星ノマー—PLANET NO-MA (NO-MA/滋賀県) グループ展

植松ゆりか

アーティスト

1989年静岡県富士市生まれ。現代美術作家。綿を抜いたぬいぐるみの毛皮を素材とし圧縮する作品や、フェイクファーにシリコンを塗り毛皮に見立てる作品などを制作する。

鈴木優作

アーティスト

アーティストたまに手羽先原人

インタグラムsuck.24で検索してみてください。

鈴木一太郎, 2017

鈴木一太郎

アーティスト

岐阜県出身。現在は愛知県と東京を拠点に活動。

愛知県立芸術大学大学院美術研科博士前期課程彫刻領域にて修士号取得

ピクセルアート、ドット絵と呼ばれるコンピュータゲーム黎明期のデジタルグラフィック表現を用いた彫刻作品を制作。ピクセルアートを立体化することによって、情報化社会における、新たな現実と仮想の関係性を表現する。



佐野健児

画家

現実と妄想、観念的な情報と物質性、現在と過去など、日常生活に当たり前に存在する相反性をテーマに、制作を続けている。

オカモトマユコ

アーティスト

脆い彫刻家 オカモトマユコ

精神を閉じ込める象徴彫刻の強さの反対の概念を探っています。

山下圭介

アーティスト

1987年 香川県坂出市に生まれる

2016年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 博士後期課程 修了

展示歴

2014年 アートコンポ香川ビエンナーレ2013 招待出品

2017年 山下圭介展 [Re:](愛知県/タネリスタジオビルディング)

など

近藤藤佳那子〈over and over〉, 2018



近藤佳那子

アーティスト

1987年 三重県生まれ

2016年 愛知県立芸術大学美術研究科博士課程前期油画・版画領域 修了

展示歴

2011年 「東京スコポフィリー」 (東京アパートメント/板橋/東京)

2018年 第2回なごや寺町アートプロジェクト×タネリスタジオ「EMPOWERS」 (名古屋/愛知)

など

古畑大気

アーティスト

1987年 長野県生まれ

2016年 愛知県立芸術大学美術研究科博士前期課程油画・版画領域修了

展示歴

2012年 『ファン・デ・ナゴヤ2012』 「SPOT/IN/CUBE」 企画・展示(市民ギャラリー矢田/愛知県名古屋市)

2018年 『路上の凹凸』 北村和也×古畑大気 (Art Spot Korin/京都府)

など

Zett Lynn

アーティスト

ミュージシャンとして活動すると同時に、2014年から“Zett Lynn”名義で作家としても活動を開始する。オートマティズムによるラインを用いた平面作品や立体作品も制作。

studio itsuca

アーティスト

studio itsuca 〈スタジオ イツカ〉は廃ビルを改築した小さくてシンプルな愛知県瀬戸市の写真スタジオです。

ずっと飾りたくなるような時間が経っても変わらない写真を夫婦で撮影しています。

mitos

アーティスト

2008 名古屋造形大学美術学科 卒業

展示歴

2015 G.A.M展 / 豊田市美術館

2018 signal / 金山ブラジルコーヒー

など

広島

| READANDEAT |

住所：〒730-0802 広島県広島市中区 本川町2-6-10 和田ビル203

開催期間：1月5日(土) - 1月26日(土) 11:00-19:00

※火曜定休

参加アーティスト：西島大介「美しい山（歌碑I）」展示

広島市中区のレトロビルの2階、リトルプレスや写真集、暮らしやデザインにまつわる本と、作家のうつわや民藝の品を扱う店。店内のギャラリースペースで行う企画展のほか、トークイベントやワークショップも行う。

<http://readan-deat.com/>

静岡

| NOHARA BOOKS |

住所：〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘347-1

開催期間：1月7日(月) - 1月26日(土) 10:00-16:30

※水曜定休

参加アーティスト：西島大介「美しい山（歌碑）」展示

NOHARA BOOKSは、美術館、クレマチスガーデン、レストランによる複合文化施設、クレマチスの丘内に店舗を持つ、本を中心としたセレクトショップです。静岡のこの地が文化の拠点となり、皆様の日々の生活がより豊かになることを願い、伝えていきたい本やものを紹介していきます。

<http://www.noharabooks.jp/>

北海道

| salon cojica |

住所：〒001-0023 札幌市北区北23条西8丁目3-33 coneco bldg.1F

開催期間：1月5日(土) - 1月26日(土) 10:00-19:00

※日・月定休

参加アーティスト：調整中

札幌北商標法律事務所に併設されており、美術と法律のあいだで活動をしています。 [_____](#)

北海道拠点のアーティストを中心に、蝦夷富士（偽富士山）と呼ばれている羊蹄山をテーマにした展覧会を予定しています。

www.salon-cojica.com

長崎

| 食と珈琲の店 トロル |

住所：〒811-5133 長崎県壱岐市郷ノ浦町本村触526

開催期間：1月5日(土) - 1月26日(土) 11:00-20:00

※不定休

参加アーティスト：グウナカヤマ

<https://www.iki-troll.com/>

■富士山展2.0 概要

タイトル	富士山展2.0 -ザ・ジャイアントリーブ-
日時	2019年1月5日（土）～1月26日（土） 開催日時はそれぞれの会場で異なります

<p>概要</p>	<p>富士山をテーマに多様な領域のクリエイターが作品を制作・販売、企画開催</p>
<p>開催会場</p>	<p><startbahn上のウェブ空間></p> <p><北海道> salon cojica</p> <p><福島> 福島・ミューラル・ヴィジョン</p> <p><東京> BRÜCKE GALLERY MoMo Projects (六本木) HAMON GALLERY NOT SO BAD rusu 秋葉原MOGRA 銀座柳画廊 四谷未確認スタジオ 中央本線画廊 宝田スタジオ 本屋B&B space dike super deluxue Under the mat ギャラリー広田美術</p> <p><群馬> SNARK</p> <p><茨城> コンフリ</p> <p><神奈川> パーブルーム予備校の寝室 よりみちベース</p> <p><静岡> NOHARA BOOKS</p>

<p>開催会場</p>	<p><愛知> barrack (名古屋)</p> <p><京都> Baexong Arts 京都 現代美術製作所</p> <p><広島> READANDEAT</p> <p><長崎> 食と珈琲の店 トロル</p> <p>他、随時更新</p>
<p>参加アーティスト</p>	<p>Junku Nishimura kei studio itsuca Zett Lynn アートミングル オカモトマユコ さいとうよしみ グロイスフィッシングクラブ (じょいとも・トモトシ・横山奈穂子・花牟禮元基・中山いくみ・飯島モトハル) やんツー 遠藤麻衣 奥誠之 横山美智代 大坂秩加</p>

参加アーティスト	岡崎乾二郎 岡田昭憲 荻原貴裕 下野友嗣 河内守国助 貝原奈積 株式会社studio仕組 神村恵 岸井大輔 吉田晋之介 橋本直明 近藤佳那子 原田溪杜 古畑大気 高野倉里枝 黒坂祐 佐野健児 阪本トクロウ 山下圭介 松沢真紀 植松ゆりか 森脇ひとみ 渡辺聖介 神保淳 西島大介 設楽陸 増山士郎 増田セバスチャン 多田恋一朗 大坂秩加 大和由佳 池田威秀 池田剛介 中村ケンゴ 中村紗千 田端鉄平 田中かえ
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>東京大学・文化資源学研究室+ライアン・ホームバーグ</p> <p>畔柳寿宏</p> <p>布施琳太郎</p> <p>片岡球子</p> <p>有吉達宏</p> <p>鈴木一太郎</p> <p>鈴木秀尚</p> <p>鈴木優作</p> <p>鈴木良</p> <p>村田朋泰</p> <p>mitos</p> <p>小杉侑以</p> <p>山脇 紘資</p> <p>坂爪康太郎</p> <p>亀山 恵</p> <p>山下圭介</p> <p>他、随時更新</p>
公式サイト	https://fujisanten.com/ 随時更新
主催	<p>スタートバーン株式会社</p> <p>(文京区本郷7-3-1 東京大学 南研究棟255)</p>
お問い合わせ	info@startbahn.jp (富士山展事務局)